図書館活用術
その壱・レポート課題をやっつける

①レポートってそもそも何？

・感想文とは別物
・客観的、論理的にまとまった文章
・自分で調べたデータを用いて、根拠のある主張を展開すること

求められていること

（授業を通して）正確な知識が身についているかどうか
論理的に考えをまとめられているか
なぜ客観性が必要なの？→レポートは読者を納得させないとダメ！
→そのためには客観的根拠に基づいた説明が欠かせない！

レポートと感想文の違い

レポート	感想文
論じる必要性 読者に伝える為の形式がある	自由に思ったことを書く 形式に定まりはない

基本的なレポートの形式

①序論（問い/レポート全体の見通しをつくり、問いを示す）
②本論（論じる/見通しに従って理由+客観的根拠を示す）
③結論（答え/問いに対する答えをはっきりとさせて全体をまとめる）

レポートでやってしまいがちなＮＧパターン

本や雑誌記事の内容を切り貼りして文字数を稼ぐ　←自分の考えではない
斬新なアイデアを無理にひねり出す　←目新しさは重要なポイントではない
何らかの決意表明をする　←求められているのは事例に基づいた考察

「レポートってそもそも何？」まとめ

・レポートは問いを立て、答えを導くもの
・答えには出どころ（出典）のはっきりした根拠が必要
（私はこう思う、誰かが言っていた、本で読んだ気がする ect だけではダメ）
・根拠と自分の考察の区別が大事
客観的根拠…「～である」「～は～と言っている」など断定的な表現
自分の考え…「～と考えられる」「～と言える」判断を示す書き方
・結論では「答え」をはっきり示してまとめる（感想は書かない）

②基礎知識を身につけよう

（レポートチェックガイド②テーマについて理解）

◆キーワードを選定・検索する

選んだテーマ（先生に指定されたテーマ）には必ずキーワードになる言葉があるはず。
レポートを書くには、テーマに関わるキーワードについて正しい知識を得ることが必要です。
え？テーマについてはもう知っている？？
とりあえず、授業の配布物があるならよく読みかえしてみましょう。そして、教科書や辞書を再確認して、「自分が既に知っている知識」が正しいどうか確かめましょう。見落としていた新たな知識も得られるかもしれません。

例：小学校の給食制度についてのレポート課題なら
→キーワードは「小学校」「給食」

□ **コトバンク**や**ジャパンナレッジ（JK）**など web 辞典で意味を横断検索する
キーワードに連なる関連語や、その分野の専門家がわかる！
「学校給食」「学校給食法」「完全/補助給食」「栄養士」ect…

□ キーワードや専門家の名前で**図書館 opac** を調べて、関連本を読む
Webcat plus で関連ワードを更に調べながら本を探すこともできる

◆テーマを絞る

例の課題のように具体的なテーマが出されていない場合は、大まかな関連ワードからより具合的に書きたいテーマを絞り込む必要があります。
5W1H(who,what,when,where,why,how)を手掛かりにするのもおすすめです。
例：昭和の（いつ）関西における（どこ）小学校給食（なに）の栄養士の役割（だれ）について

③構成を考えよう・資料を読もう

（レポートチェックガイド③構成を考える④追加調査）

◆レポートの骨組みを組み立てる

テーマの決定やキーワードの下調べが済んだら、次はいよいよレポートを作っていきます。
序論（問い）→本論（論じる）→結論（答え）の形式になるように構成を考えましょう。

- □ 序論 ： 背景（前提）、問題提起
- □ 本論 ： データ、解釈、考察、意見、結論
- □ 結論 ： まとめ、検討、展望、課題

◆資料が足りない場合

□ レファレンス協同や CiNii で同じ疑問やテーマが扱われていないか調べる
他お役立ちサイトについてはこちら（巣ごもり用リンクなど）を参考
論文のほか、新聞・統計・雑誌記事・web サイトなど

④レポートを書こう

（レポートチェックガイド⑤レポートを書く）

「論じる」には、根拠が必要。→根拠とは？

コトバンク『大辞林』“根拠”より
① 判断・推論などを成り立たせるよりどころ。行動などの正当性を支える事実。
② 活動の足掛かりとする、重要な所。本拠。根城ねじろ。

根拠を書くには自分の意見だけでなく、事実（資料）を示す必要がある。
骨組みにそって、明瞭な文章で表現していく。読み直して主張に矛盾がないかを確認しましょう。

◆利用した資料を明らかにする

ただのコピペや盗作にならないように、参考資料はしっかりと明示しましょう。

著者名『書名』出版社,出版年,引用ページ
例：朝井リョウ『何様』（新潮文庫）新潮社,2019,p.121

「引用」についての詳しい他大学資料…千葉大学オンライン学習支援ポータル

※wikipedia は使ってもいいの？
→誰でも編集できるフリー百科事典なので、出典が曖昧な情報が載っている場合あり。
キーワードや参考資料のとっかかりを探す以外の目的での利用は勧めません。✕

自分の言葉で、自分の主張を書くことが大事！

【参考文献】
『学生による学生のためのダメレポート脱出法』慶応義塾大学出版会、 慶応義塾大学日吉キャンパス学習相談員著、2014 年（816.5/48）
『知へのステップ：大学生からのスタディ・スキルズ』 学習技術研究会編著、くろしお出版、2019 年（002/249）